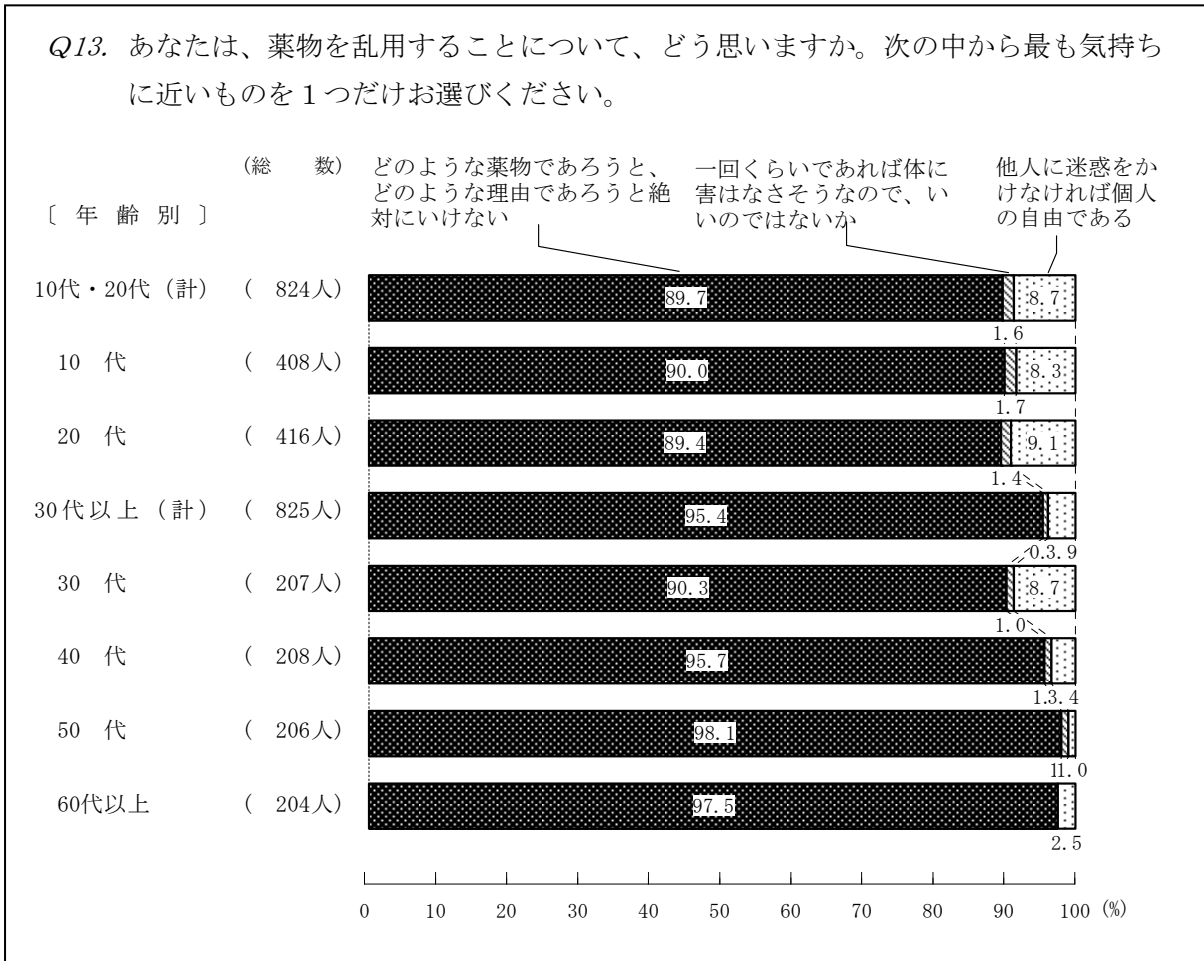


4. 薬物乱用に関する意識

(1) 薬物乱用に対する認識

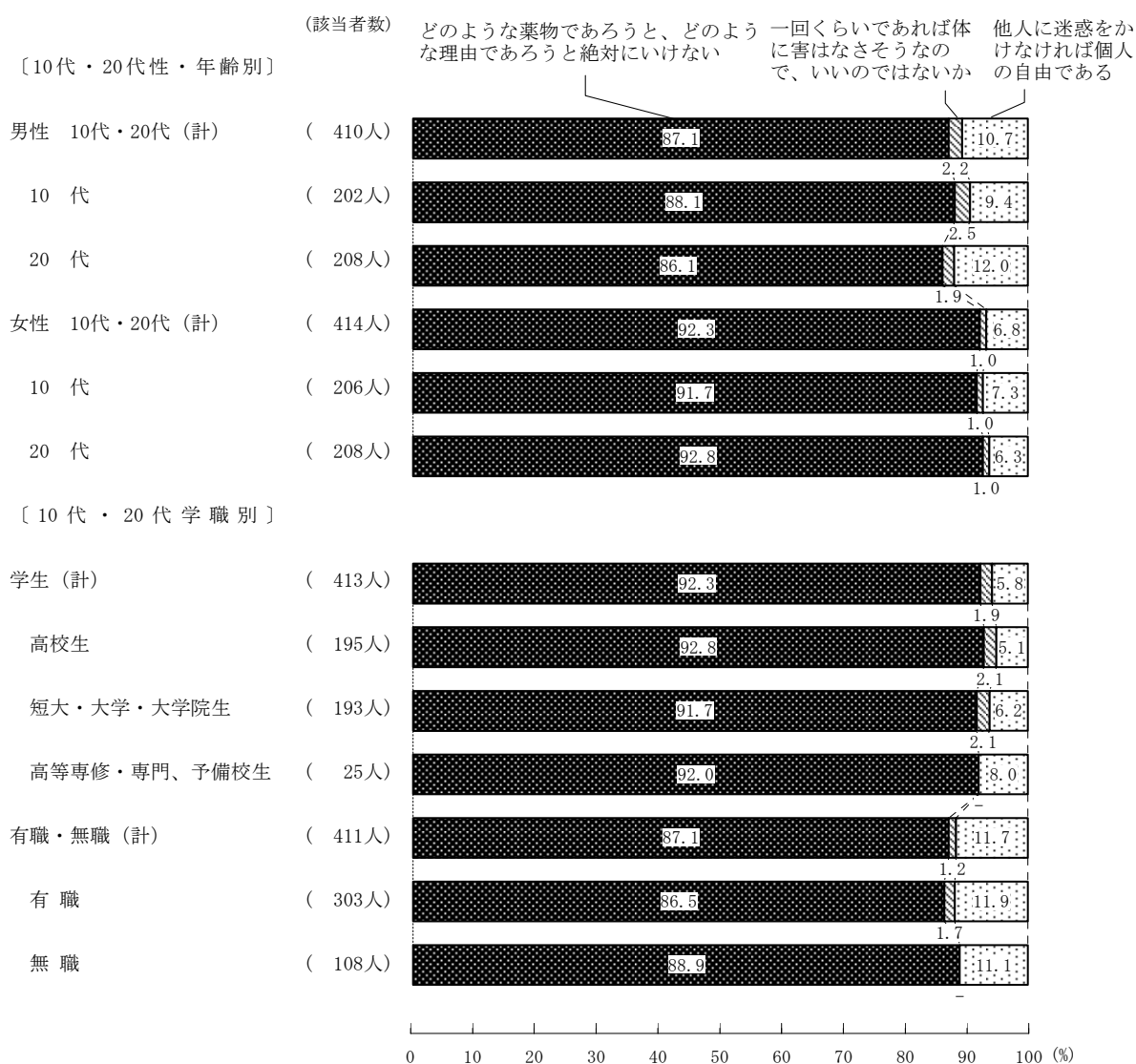


薬物を乱用することについて、どう思うか聞いたところ、10代、20代、30代以上(計)ともに「どのような薬物であろうと、どのような理由であろうと絶対にいけない」(10代90.0%、20代89.4%、30代以上(計)95.4%)と答えた者の割合が多数を占めるが、10代、20代の若年層では30代以上(計)と比べて割合が低くなっている。

10代・20代性・年齢別にみると、「どのような薬物であろうと、どのような理由であろうと絶対にいけない」と答えた者の割合は男性（87.1%）より女性（92.3%）で高くなっている。

10代・20代学職別にみると、「どのような薬物であろうと、どのような理由であろうと絶対にいけない」と答えた者の割合は高校生（92.8%）、短大・大学・大学院生（91.7%）では9割以上となっているが、有職（86.5%）、無職（88.9%）では9割未満となっている。

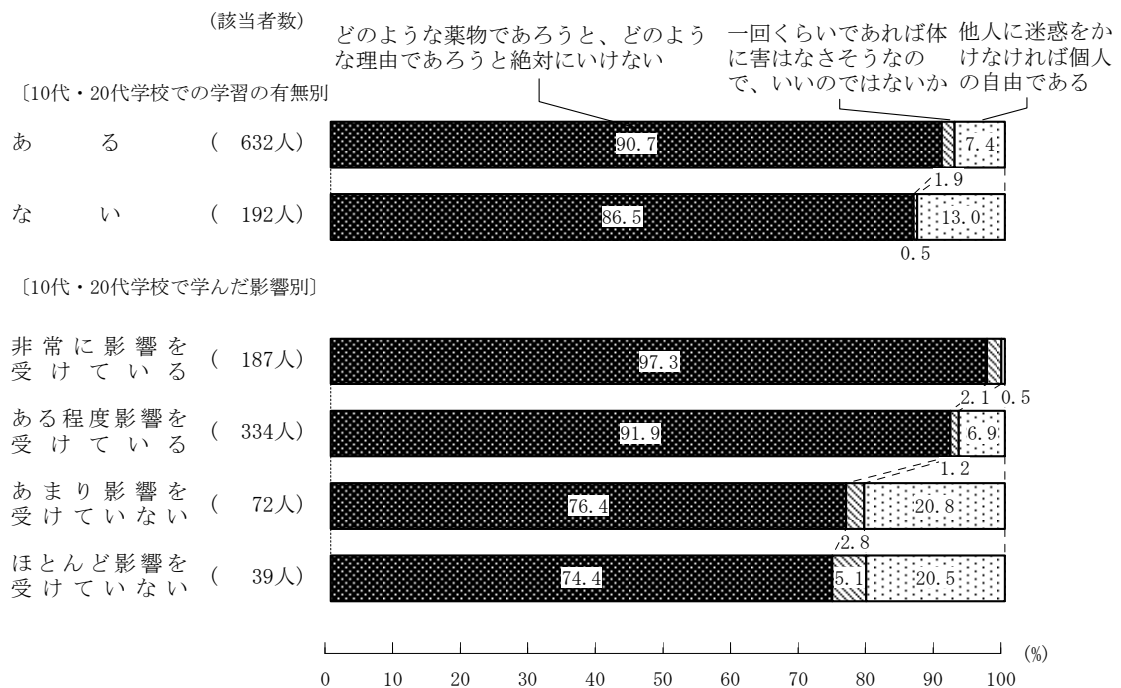
図表 2-2-4-1 薬物乱用に対する認識



10代・20代学校での薬物乱用防止学習の有無別にみると、「どのような薬物であろうと、どのような理由であろうと絶対にいけない」と答えた者の割合は、学習経験のある者（90.7%）の方が高くなっている。

しかし、学習経験のある者でも、影響の度合いで意識に差がみられ、影響を受けたと答えた者（「非常に」97.3%、「ある程度」91.9%）は9割以上が「どのような薬物であろうと、どのような理由であろうと絶対にいけない」としているが、影響を受けていないと答えた者（「あまり」76.4%、「ほとんど」74.4%）では7割台に下がっている。

図表 2-2-4-2 薬物乱用に対する認識



(参考) 平成 18 年調査「薬物乱用対策に関する世論調査」

(%)

	該当者数	ア) どんな理由であらうと絶対にいけない*	イ) 一回くらいであればいいのではないか*	ウ) 他人に迷惑をかけなければ個人の自由*	その他	わからない
[年齢]						
15～19歳	124	91.1	-	8.1	-	0.8
20歳以上 (小計)	2499	95.9	0.7	1.9	0.1	1.4
20～29歳	254	90.6	1.2	7.1	-	1.2
30～39歳	383	95.8	0.8	3.1	-	0.3
40～49歳	406	98.3	0.7	0.5	-	0.5
50～59歳	496	96.8	0.2	1.0	0.2	1.8
60～69歳	531	96.4	0.6	1.5	0.2	1.3
70歳以上	429	95.3	0.9	0.5	-	3.3

(2) 薬物乱用を誘われた場合の行動

Q14. もし、仮に、あなたが、薬物を乱用することを誰かに誘われたとしたら、どのように感じると思われますか。次の中からいくつでもお選びください。(複数選択可)

(%)

n		誘った相手 が誰であ ろうと、 断る	誘った相 手によっ ては、断 り	悩み事 があつ たり、疲 れてい ない	好奇心 や面白 い	薬物で あれば 断らな い	有害性 や危険 性の少 ない	しな さそ うな ので 断ら ない か	一回 くら い な い か	その他	回答計
[年 齢 別]											
10代・20代 (計)	(824人)	85.4	8.3	5.1	3.2	2.8	2.2	0.6	107.5		
10 代	(408人)	83.8	9.8	5.4	2.9	2.7	2.5	0.7	107.8		
20 代	(416人)	87.0	6.7	4.8	3.4	2.9	1.9	0.5	107.2		
30代以上 (計)	(825人)	92.1	3.5	1.7	1.7	2.2	1.2	1.3	103.8		
30 代	(207人)	87.0	5.8	2.9	1.9	4.8	1.9	1.9	106.3		
40 代	(208人)	89.9	5.3	2.4	2.9	1.9	1.9	1.0	105.3		
50 代	(206人)	93.7	2.4	1.0	1.9	1.5	1.0	1.5	102.9		
60代以上	(204人)	98.0	0.5	0.5	-	0.5	-	1.0	100.5		

もし、仮に、薬物を乱用することを誰かに誘われたとしたら、どのように感じると思
うか聞いたところ、10代、20代、30代以上(計)ともに「誘った相手が誰であろうと、
どのような薬物であろうと断る」(10代83.8%、20代87.0%、30代以上(計)92.1%)
を挙げた者の割合が最も高いが、10代、20代の若年層では30代以上(計)より割合が
低く、9割未満となっている。

10代・20代性・年齢別にみると、男性、女性ともに「誘った相手が誰であろうと、どのような薬物であろうと断る」（男性 85.4%、女性 85.5%）を挙げた者の割合が最も高くなっている。「誘った相手によっては、断りきれないかもしれない」を挙げた者の割合は女性10代（10.7%）で高く、1割台となっている。

10代・20代学職別にみると、高校生（80.0%）、短大・大学・大学院生（92.7%）、有職（84.2%）、無職（84.3%）ともに「誘った相手が誰であろうと、どのような薬物であろうと断る」を挙げた者の割合が最も高くなっているが、高校生では他の層に比べて割合が低い。「誘った相手によっては、断りきれないかもしれない」を挙げた者の割合は高校生（10.3%）、無職（13.0%）で高く、1割台となっている。

図表 2-2-4-3 薬物乱用を誘われた場合の行動

		(%)								
n		誘った相手が誰であろうと断る	誘った相手によっては、断りきれないかもしれない	悩み事があったり、疲れやすい	好奇心や面白半分から断れない	薬物であれば危険な少ない	有害性や危険な少ない	一回くらいであれば体に害がない	その他	回答計
〔10代・20代性・年齢別〕										
男性	10代・20代（計）	(410人)	85.4	7.6	4.4	3.2	2.7	2.4	0.5	106.1
	10代	(202人)	83.7	8.9	5.0	2.5	2.5	2.5	1.0	105.9
	20代	(208人)	87.0	6.3	3.8	3.8	2.9	2.4	-	106.3
女性	10代・20代（計）	(414人)	85.5	8.9	5.8	3.1	2.9	1.9	0.7	108.9
	10代	(206人)	84.0	10.7	5.8	3.4	2.9	2.4	0.5	109.7
	20代	(208人)	87.0	7.2	5.8	2.9	2.9	1.4	1.0	108.2
〔10代・20代学職別〕										
学 生	（ 計 ）	(413人)	86.7	7.0	4.1	2.4	2.4	1.9	0.7	105.3
	高校生	(195人)	80.0	10.3	6.2	4.1	4.1	3.1	1.5	109.2
	短大・大学・大学院生	(193人)	92.7	4.1	2.6	1.0	1.0	0.5	-	102.1
	高等専修・専門、予備校生	(25人)	92.0	4.0	-	-	-	4.0	-	100.0
有 職 ・ 無 職	（ 計 ）	(411人)	84.2	9.5	6.1	3.9	3.2	2.4	0.5	109.7
	有職	(303人)	84.2	8.3	5.9	4.3	3.0	3.0	0.7	109.2
	無職	(108人)	84.3	13.0	6.5	2.8	3.7	0.9	-	111.1

10代・20代薬物乱用に対する認識別にみると、「絶対にいけない」と答えた者は、「誘った相手が誰であろうと、どのような薬物であろうと断る」を挙げた者の割合（88.8%）が9割近くを占めている。

学校や学校以外で受けた薬物乱用防止学習の影響別にみると、「誘った相手が誰であろうと、どのような薬物であろうと断る」を挙げた者の割合は、影響が強いほど高くなっている。

図表 2-2-4-4 薬物乱用を誘われた場合の行動

(%)

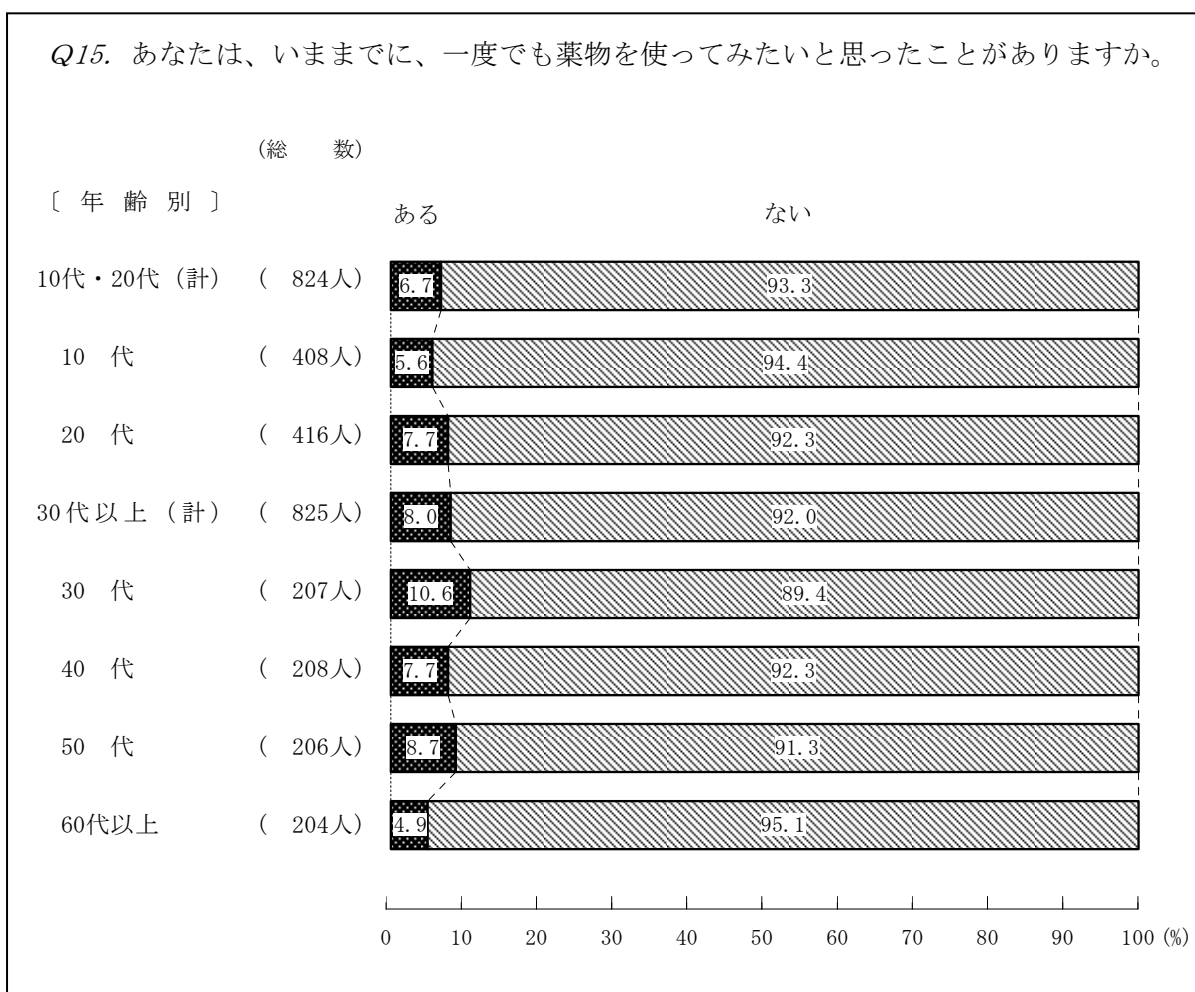
		るど誘つ	き誘つ	ない悩	いか奇	れ薬有	しな一	そ	回
n		のつた	れたた	たりみ	かもし	ないで	れさそ	他	答
		ような	ないか	し事	れしや	あや危	うくら		計
		相手が	かもし	たらあ	れ面白	れば険	いので		
		誰であ	しよつ	断らた	半分	断ら少	断らば		
		るうと、	ては、	り、疲	から断	ないか	ないに		
		断	断り	れてし	らな	しな	害が		
〔10代・20代薬物乱用に対する認識別〕									
絶対にいけない	(739人)	88.8	7.6	3.9	1.6	1.2	0.5	0.4	104.1
一回位であればいいのではない	(13人)	30.8	23.1	15.4	30.8	46.2	23.1	-	169.2
迷惑をかけなければ個人の自由	(72人)	61.1	12.5	15.3	13.9	11.1	15.3	2.8	131.9
〔10代・20代学校で学んだ影響別〕									
非常に影響を受けている	(187人)	90.4	7.0	3.2	2.7	0.5	1.1	-	104.8
ある程度影響を受けている	(334人)	84.7	9.0	6.0	3.0	3.3	1.8	0.6	108.4
あまり影響を受けていない	(72人)	80.6	15.3	6.9	6.9	5.6	2.8	-	118.1
ほとんど影響を受けていない	(39人)	61.5	15.4	10.3	10.3	10.3	12.8	5.1	125.6
〔10代・20代学校以外で学んだ影響別〕									
非常に影響を受けている	(134人)	91.8	6.7	3.0	1.5	-	0.7	-	103.7
ある程度影響を受けている	(243人)	85.6	8.6	5.8	3.3	3.3	1.2	0.4	108.2
あまり影響を受けていない	(67人)	82.1	9.0	6.0	4.5	7.5	4.5	-	113.4
ほとんど影響を受けていない	(14人)	50.0	35.7	21.4	21.4	14.3	28.6	7.1	178.6

(参考) 平成 18 年調査「薬物乱用対策に関する世論調査」

(%)

	該当者数	ア) 誰であらうと、断る*	イ) 相手によっては断りきれない*	カ) 悩み事があったりしたら断らないかも*	ウ) 有害性少なそうならば断らないかも*	オ) 好奇心などから断らないかもしれない*	エ) 一回くらいなら断らないかもしれない*	その他	わからない	計 (M. T.)
[年齢]										
15～19歳	124	94.4	6.5	-	1.6	1.6	1.6	-	-	105.6
20歳以上 (小計)	2499	96.5	1.8	1.5	1.1	0.6	0.6	0.2	1.5	103.8
20～29歳	254	95.3	2.4	4.3	3.9	0.8	0.8	-	0.4	107.9
30～39歳	383	96.9	2.6	1.3	0.5	0.8	0.3	0.5	0.5	103.4
40～49歳	406	98.0	1.2	1.7	0.2	0.5	1.2	-	0.7	103.7
50～59歳	496	96.8	2.0	0.8	1.2	1.0	0.6	0.2	1.4	104.0
60～69歳	531	96.6	1.1	1.3	0.9	0.4	0.2	0.4	1.5	102.4
70歳以上	429	94.9	1.6	0.7	0.9	0.5	0.5	-	4.0	103.0

(3) 薬物を使ってみたいと思ったことの有無

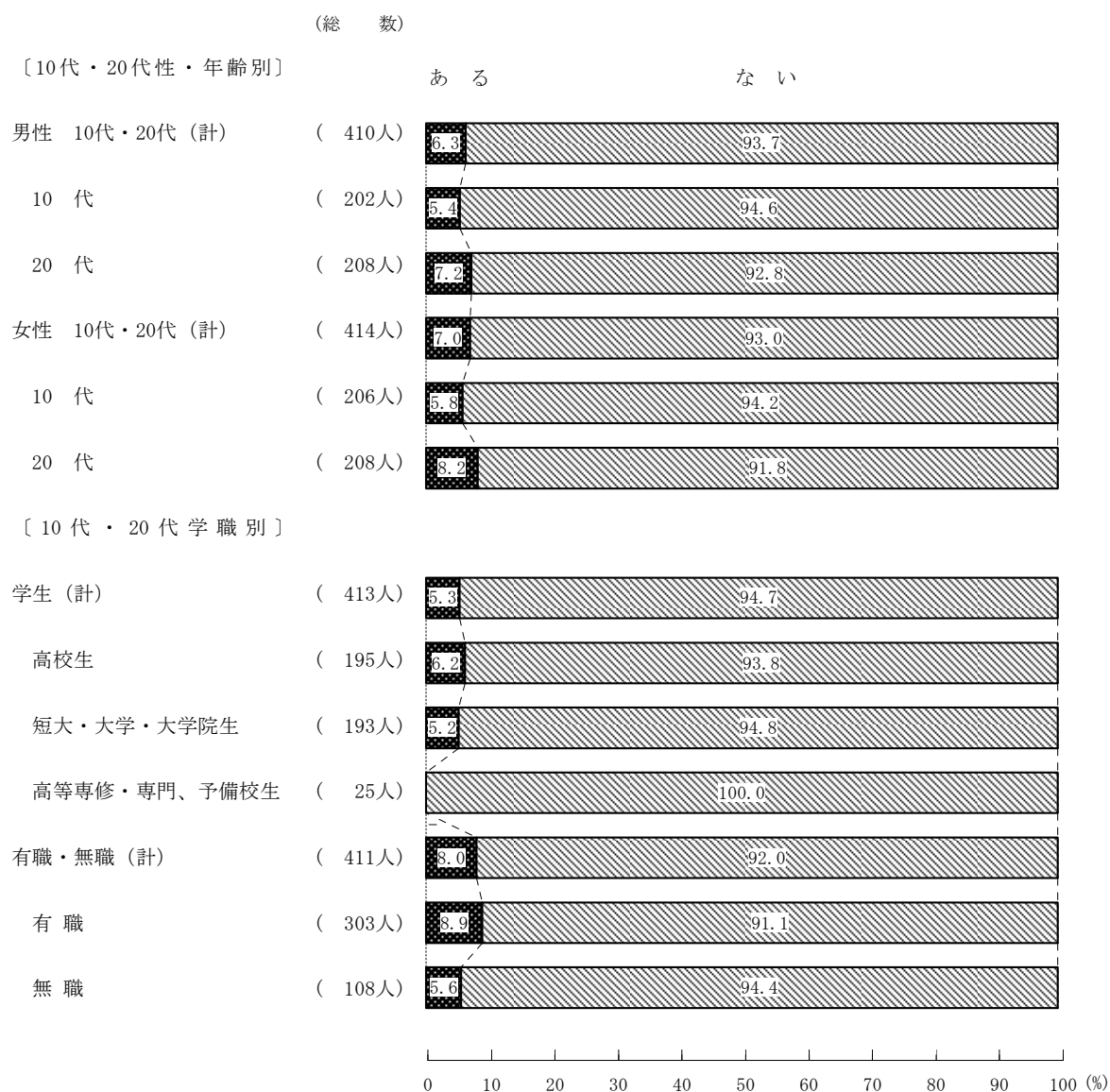


いままでに、一度でも薬物を使ってみたいと思ったことがあるか聞いたところ、10代、20代、30代以上(計)ともに「ない」(10代94.4%、20代92.3%、30代以上(計)92.0%)と答えた者の割合が9割以上を占めている。

10代・20代性・年齢別にみると、「ある」と答えた者の割合は女性20代（8.2%）でやや高くなっている。

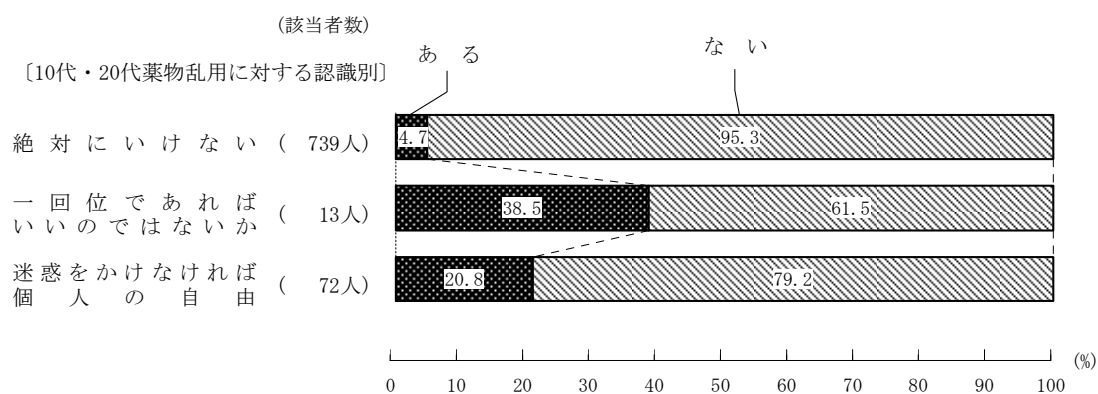
10代・20代学職別にみると、「ある」と答えた者の割合は有職（8.9%）でやや高くなっている。

図表 2-2-4-5 薬物を使ってみたいと思ったことの有無



10代・20代薬物乱用に対する認識別にみると、「絶対にいけない」と答えた者のほとんどが、使ってみたいと思ったことが「ない」(95.3%)と答えている。一方「一回位であればいいのではないか」と「迷惑をかけなければ個人の自由」では、思ったことが「ない」者の割合が低くなっている。

図表 2-2-4-6 薬物を使ってみたいと思ったことの有無



(参考) 平成 11 年調査「薬物乱用に関する世論調査」

	該当者数	ある	ない	答えたくない
[年齢]				
15～19歳	209	1.9	98.1	-
20歳以上 (小計)	3339	2.2	97.0	0.8
20～29歳	398	3.0	96.2	0.8
30～39歳	525	3.8	95.2	1.0
40～49歳	634	2.4	97.2	0.5
50～59歳	751	2.0	97.1	0.9
60～69歳	668	1.5	97.8	0.7
70歳以上	363	0.3	98.6	1.1

(4) 薬物を使ってみたいと思った理由

【Q16は、Q15で1をお選びの、あるとお答えの方にお聞きします。】

Q16. あなたが、薬物を使ってみたいと思った理由は何ですか。次の中からいくつでもお選びください。(複数選択可)

(%)

n		好奇心	面白半分	疲れをいやすため	学校が面白くないから	インターネットの情報から薬物に興味を持った	家庭が面白くないから	ダイエットのため	本、雑誌などの情報から薬物に興味を持った	友達との連帯意識	
〔年齢別〕											
10代・20代(計)	(55人)	72.7	29.1	25.5	16.4	12.7	10.9	9.1	9.1	7.3	
10代	(23人)	69.6	34.8	34.8	30.4	30.4	21.7	8.7	13.0	8.7	
20代	(32人)	75.0	25.0	18.8	6.3	-	3.1	9.4	6.3	6.3	
30代以上(計)		(66人)	80.3	18.2	15.2	-	7.6	-	3.0	9.1	6.1
30代	(22人)	86.4	13.6	9.1	-	13.6	-	-	9.1	4.5	
40代	(16人)	75.0	31.3	25.0	-	12.5	-	6.3	25.0	6.3	
50代	(18人)	77.8	16.7	16.7	-	-	-	5.6	-	11.1	
60代以上	(10人)	80.0	10.0	10.0	-	-	-	-	-	-	

n		仕事面白くないから	友人にすすめられたか	知人にすすめられたか	恋人にすすめられたか	日本人の密売人にすすめられたから	外国人の密売人にすすめられたから	その他	特に理由はない	回答計
〔年齢別〕										
10代・20代(計)	(55人)	7.3	5.5	5.5	1.8	-	-	10.9	3.6	227.3
10代	(23人)	4.3	-	4.3	-	-	-	21.7	4.3	287.0
20代	(32人)	9.4	9.4	6.3	3.1	-	-	3.1	3.1	184.4
30代以上(計)		(66人)	3.0	7.6	1.5	-	-	9.1	-	162.1
30代	(22人)	4.5	4.5	-	-	-	-	4.5	-	150.0
40代	(16人)	-	6.3	-	6.3	-	-	18.8	-	212.5
50代	(18人)	5.6	16.7	5.6	-	-	-	5.6	-	161.1
60代以上	(10人)	-	-	-	-	-	-	10.0	-	110.0

続いて、いままでに、一度でも薬物を使ってみたいと思ったことが「ある」と答えた者に、薬物を使ってみたいと思った理由を聞いたところ、10代、20代、30代以上（計）ともに「好奇心」（10代 23人 69.6%、20代 32人 75.0%、30代以上（計） 66人 80.3%）を挙げた者の割合が最も高くなっている。「好奇心」を挙げた者の割合は10代、20代の若年層より30代以上（計）で高くなっている。また、10代では「疲れをいやすため」（34.8%）、「学校が面白くないから」（30.4%）、「家庭が面白くないから」（21.7%）を挙げた者の割合が他の年代に比べて高くなっている。

10代・20代性・年齢別にみると、「学校が面白くないから」を挙げた者の割合は男性10代（11人36.4%）で、「ダイエットのため」を挙げた者の割合は女性（29人17.2%）で、「家庭が面白くないから」を挙げた者の割合は女性10代（12人33.3%）でそれぞれ高くなっている。

10代・20代学職別にみると、「疲れをいやすため」、「学校が面白くないから」、「家庭が面白くないから」を挙げた者の割合は高校生（12人50.0%、50.0%、33.3%）で、「友達との連帯意識」を挙げた者の割合は無職（6人33.3%）でそれぞれ高くなっている。

図表 2-2-4-7 薬物を使ってみたと思った理由

(%)

n		好奇心	面白半分	疲れをいやすため	学校が面白くない	情報を得たから興味	インターネット	家庭が面白くない	ダイエットのため	本、雑誌などの興味	友達との連帯意識
〔10代・20代性・年齢別〕											
男性	10代・20代（計）	(26人)	65.4	26.9	23.1	19.2	7.7	3.8	-	3.8	11.5
	10代	(11人)	63.6	18.2	27.3	36.4	18.2	9.1	-	-	9.1
	20代	(15人)	66.7	33.3	20.0	6.7	-	-	-	6.7	13.3
女性	10代・20代（計）	(29人)	79.3	31.0	27.6	13.8	17.2	17.2	17.2	13.8	3.4
	10代	(12人)	75.0	50.0	41.7	25.0	41.7	33.3	16.7	25.0	8.3
	20代	(17人)	82.4	17.6	17.6	5.9	-	5.9	17.6	5.9	-
〔10代・20代学職別〕											
学 生	（計）	(22人)	72.7	27.3	36.4	31.8	22.7	18.2	9.1	22.7	-
	高校生	(12人)	83.3	33.3	50.0	50.0	41.7	33.3	-	25.0	-
	短大・大学・大学院生	(10人)	60.0	20.0	20.0	10.0	-	-	20.0	20.0	-
	高等専修・専門・予備校生	(-)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
有 職・無 職	（計）	(33人)	72.7	30.3	18.2	6.1	6.1	6.1	9.1	-	12.1
	有職	(27人)	74.1	25.9	22.2	3.7	3.7	3.7	11.1	-	7.4
	無職	(6人)	66.7	50.0	-	16.7	16.7	16.7	-	-	33.3

n		か仕事面白くない	友人からすすめられ	知人からすすめられ	恋人からすすめられ	日本人の密売人から	外国人の密売人から	その他	特に理由はない	回答計	
〔10代・20代性・年齢別〕											
男性	10代・20代（計）	(26人)	7.7	3.8	7.7	-	-	-	11.5	3.8	196.2
	10代	(11人)	-	-	-	-	-	-	27.3	-	209.1
	20代	(15人)	13.3	6.7	13.3	-	-	-	6.7	-	186.7
女性	10代・20代（計）	(29人)	6.9	6.9	3.4	3.4	-	-	10.3	3.4	255.2
	10代	(12人)	8.3	-	8.3	-	-	-	16.7	8.3	358.3
	20代	(17人)	5.9	11.8	-	5.9	-	-	5.9	-	182.4
〔10代・20代学職別〕											
学 生	（計）	(22人)	4.5	-	-	-	-	-	9.1	4.5	259.1
	高校生	(12人)	-	-	-	-	-	-	16.7	-	333.3
	短大・大学・大学院生	(10人)	10.0	-	-	-	-	-	10.0	-	170.0
	高等専修・専門・予備校生	(-)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
有 職・無 職	（計）	(33人)	9.1	9.1	9.1	3.0	-	-	12.1	3.0	206.1
	有職	(27人)	11.1	11.1	7.4	3.7	-	-	7.4	3.7	196.3
	無職	(6人)	-	-	16.7	-	-	-	33.3	-	250.0

(参考) 平成 11 年調査「薬物乱用に関する世論調査」

(%)

	該当者数	好奇心	面白半分	疲れをいやするため	ダイエットのため	本、雑誌などの情報で薬物に興味を持ったから	友人にすすめられたから	友達との連帯意識	家庭が面白くないから	仕事が面白くないから
[年齢]										
20歳以上 (小計)	73	74.0	41.1	13.7	6.8	9.6	5.5	5.5	1.4	2.7

	該当者数	知人にすすめられたから	外国人の密売人にすすめられたから	学校が面白くないから	恋人にすすめられたから	日本人の密売人にすすめられたから	インターネットの情報で薬物に興味を持ったから	その他	答えたくない・わからない	計 (M. T.)
[年齢]										
20歳以上 (小計)	73	2.7	2.7	1.4	-	1.4	1.4	12.3	-	182.2